



## 物理ロケーションの設定

---

物理ロケーションは、デバイス モビリティ機能をサポートしています。物理ロケーションを利用すると、特定の地理的な場所に関連したパラメータを、他のパラメータと区別することができます。たとえば、企業内の特定のオフィスまたはキャンパスを対象としたメディア リソース サーバがあるとします。デバイスが別のオフィスまたはキャンパスにローミングされ、Cisco Unified Communications Manager に登録された場合は、ローミング先のロケーションのメディア リソース サーバがそのデバイスを処理するようにします。メディア サービスの利用に応じた物理ロケーションを定義すると、デバイスがある物理ロケーションから別の物理ロケーションへ移動するのに従って、効率的でコスト効果の高いサービスの再割り当てを保證できます。ネットワーク構造とサービスの割り当てに応じて、市町村、企業キャンパス、または建物に基づいた物理ロケーションを定義できます。

デバイス モビリティ機能の詳細については、『Cisco Unified Communications Manager 機能およびサービスガイド』の「[デバイス モビリティ](#)」を参照してください。

